

◆経路のスキップ設定

経路のスキップとは、ワークフロー機能の一つで、各経路に対して設定します。入力値が条件を満たす場合、その経路を飛ばすことができます。

1. 経路のスキップの概要

経路のスキップとは、入力値が各経路に設定した条件を満たす場合に、該当した経路をスキップさせるための設定のことです。

→ 「**数値**」項目、「**自動計算**」項目に対して設定できます。

項目タイプ：数値のワークフロー項目の編集画面にて設定できます。
それ以外の項目に対してはスキップ設定できません。

→ 1つのフォームに対して**1つの項目**のみスキップ設定できます。

既に設定済の項目がある場合、他の項目に経路のスキップの追加ができません。
別の数値項目に対して設定したい場合は、設定済みの項目のスキップ設定を全て削除する必要があります。

→ 1つの経路に対して**1つの条件**を設定できます。

各経路に対してそれぞれ条件を設定することができます。
1つの経路に対しては1つの条件のみ設定できます（条件は数種類ありますが1種類のみ設定可能）。
既に条件が設定されている経路については、既存のスキップ設定を編集して別条件を設定する（上書き）か、削除してから新規に条件を追加して下さい。

→ 入力値に応じて**全ての経路をスキップ**させることもできます。

全ての経路にスキップ条件を設定し、入力値がその条件入力値全ての経路をスキップする条件は数種類ありますが、1つの経路に対しては1つの条件のみ設定できます。
既に条件が設定されている経路については、既存のスキップ設定を編集するか、削除してから追加して下さい。

◆経路のスキップ設定

経路のスキップとは、ワークフロー機能の一つで、各経路に対して設定します。入力値が条件を満たす場合、その経路を飛ばすことができます。

1. 経路のスキップの概要

経路のスキップとは、入力値が各経路に設定した条件を満たす場合に、該当した経路をスキップさせるための設定のことです。設定は全体設定から行います。

ワークフロー新規作成

※ 必須入力項目 半角数字入力項目

ワークフローフォーム (経路のスキップ設定あり)

タイトル ※ スキップ設定

グループ 第二事業本部

緊急度 ☒ 設定なし ☐ 急ぎ

申請内容

すうち1 カンマ使用不可

101

すうち2 カンマ使用不可

20000

経路

経路種別	役割	処理者	コメント
承認(複数)	承認1	神坂 彰 鈴木 香織 滝川 隆二	第二事業本部 追加: 神坂 彰 高崎 ゆり 滝川 隆二 米城 雄太 削除: 神坂 彰
過半数(51%以上)			※すうち1 < 50
決裁(1人)	決裁1	試験グループ 北村 五郎	※すうち1 > 100
確認(1人)	確認1	第二事業本部 神坂 彰	

※ 経路のスキップの条件

申請者コメント ※申請者コメントは下書きのみ保存されます。

申請する 下書きにする

➡ ワークフロー新規作成画面

➡ 数値、自動計算項目に対して設定できます。

1つのフォームに対して**1つの項目**のみスキップ設定できます。

➡ 1つの経路に対して**1つの条件**のみ設定できます。

条件は**未満**、**超える**、**範囲**、**範囲外**の4種類があります。

➡ 1つのフォームに対して設定可能な**経路の上限はありません**。

条件と入力値によっては**全ての経路をスキップ**させることもできます。



申請後

ワークフローフォーム (経路のスキップ設定あり) (スキップ設定)

再使用する

申請者	神坂 彰	申請日	19:04
状態	決裁中	申請番号	201
カテゴリ		グループ	第二事業本部

申請内容

すうち1 カンマ使用不可

101

すうち2 カンマ使用不可

20000

経路

経路種別	役割	処理者	結果	コメント	処理日時
1 申請	申請者	神坂 彰	申請		2013/11/0(金)19:05
2 承認(複数)	承認1	神坂 彰	承認		2013/11/0(金)19:06
過半数(51%以上)		鈴木 香織	差し戻し		2013/11/0(金)19:10
		滝川 隆二	承認		2013/11/0(金)19:13
3 決裁(1人)	決裁1	北村 五郎	スキップ	すうち1 > 100	2013/11/0(金)19:13
4 確認(1人)	確認1	神坂 彰			

※ 経路のスキップの条件

➡ ワークフロー画面

➡ 経路の処理者が何かを設定したり意識する必要はありません。

✓ Check

入力値によってスキップするかどうかが決まります。

- 条件に不一致: **スキップなし**
通常の経路として処理を実施
- 条件に一致: **スキップあり**
経路が飛ばされ次の経路へ

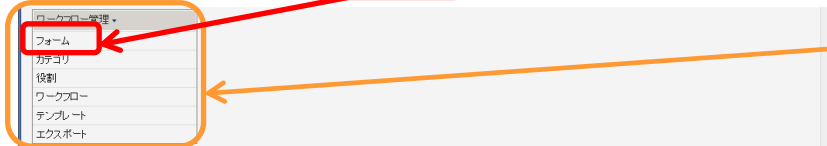
1.経路のスキップ設定手順-1

1.はじめに

画面下の**全体設定**をクリックして全体設定画面を起動します。



ワークフロー管理の**フォーム**をクリックします。



ワークフローフォーム一覧画面でスキップ設定をしたいフォームの**編集**をクリックします。



★PickUp!

本作業は【**ワークフロー管理**】の管理者権限を持つ人のみ実施できます。

そのため

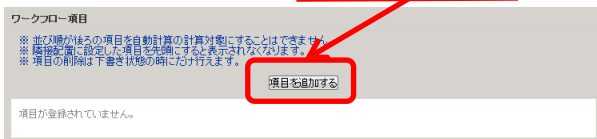
- 管理者権限がない：全体設定メニューが表示されません
- 管理者でもワークフロー管理の管理者権限がない：全体設定メニュー内に【**ワークフロー管理**】が表示されませんのでご注意ください。



本マニュアルでは**編集**手順を記載しております。**新規作成**手順の詳細は**ワークフロー操作マニュアル**をご覧ください。

2.項目の作成

ワークフロー項目の**項目を追加する**をクリックします。



新規作成画面にて**項目タイプ**で**数値**を選択します。



入力項目が表示されますので設定して**保存する**をクリックします。



✓Check

以下が経路のスキップ設定に関係する項目です。

- 最大値
- 最小値

✓Check

ワークフロー項目の新規作成では**項目の作成のみ**行います。（経路のスキップ設定は**編集画面**で行います）

1.経路のスキップ設定手順-2

3. 項目の編集

ワークフロー項目(数値)の編集をクリックします。



経路のスキップ設定をする前に経路を作成しておく必要があります。経路の追加手順についてはワークフロー操作マニュアルをご覧ください。

ワークフロー項目の編集画面にて経路のスキップの追加をクリックします。

★PickUp!

既に設定済みの項目がある場合は「この項目には経路のスキップは、設定できません。別の項目の●●●が、既に経路のスキップに指定されています。」と表示され設定できません。

新規作成画面経路のスキップの新規作成に条件と経路のスキップが表示されますので、条件を選択します。

✓Check

条件は4種類から選択できます。それぞれ選択した条件に応じた入力欄が表示されます。

- 未満 : 値 < ① ① = 上限
- 超える : 値 > ② ② = 下限
- 範囲 : ② < 値 < ①
- 範囲外 : 値 < ① または 値 > ②

条件値の入力欄が表示されますので値を入力し、またスキップさせたい経路を選択し保存するをクリックします。

★PickUp!

上限と下限はそれぞれ本項目で設定された数値は**最小値以上最大値以下**（下限は**上限以下**）にて設定できます。それ以外の値を設定、または**経路未選択**の状態では保存しようとすると**エラー**が表示されます。

経路のスキップを設定した項目と対象の経路に※が表示されます。

✓Check

経路のスキップには**全ての経路**を設定することもできます。

経路のスキップ設定完了

2.ワークフロー申請

1.ワークフローの新規作成

サブメニューの**新規作成**をクリックします。



作成するワークフローの**フォーム名**をクリックします。



申請内容や経路などを設定の上、**申請する**をクリックします。

申請

経路の処理者の**未処理**と**処理予定**にワークフローが表示されます。



ワークフローの新規作成の詳細手順については**ワークフロー操作マニュアル**をご覧ください。

※本マニュアルでは以下を入力した場合として説明します

- ・すうち1: 101
- ・すうち2: 20000



経路のスキップを設定した経路の**コメント**に※条件が赤字で表示されます。
スキップ条件
※すうち1<50:すうち1の入力値が50未満ならスキップ
※すうち1>100:すうち1の入力値が100超過ならスキップ



※すうち1<50という条件に対して入力値が101のため該当経路は**スキップ**されません。



スキップされなかった場合、コメントにスキップ条件は**表示**されません。



未来の経路についてはスキップ条件に一致する場合も赤字で表示されます。

2.ワークフロー申請

2. ワークフローの承認・決裁・確認

経路者がそれぞれ承認/差し戻しの**処理**を実施します。

ワークフローフォーム（経路のスキップ設定あり）（スキップ設定）

申請者	申請日	申請番号	申請日
状態	承認中	202	11/18(日)
カテゴリ		グループ	第二事業本部

申請内容

すうち1 入力値が100未満の場合はエラーとなります

すうち2 入力値が100未満の場合はエラーとなります

経過

経路番号	経路名	担当者	結果	コメント	実行日時
1	申請	申請者	申請		2011/11/18(日) 12:44
2	承認(強制)	承認1	承認		2011/11/18(日) 12:49
		鈴木 香織	差し戻し		2011/11/18(日) 12:44
3	決裁(1人)	決裁1			
4	確認(1人)	確認1			

※ 経路のスキップの条件

処理実行アクション

☐ 承認 ☒ 差し戻し ☐ 差し戻し先を選択



ワークフローの承認手順の詳細については**ワークフロー操作マニュアル**をご覧ください。



次の経路の処理者の**未処理**と**処理予定**に表示されます。
スキップされた処理者の場合、**処理済**に表示されます。

➡ 決裁1

iQube

株式会社Deneb 画面 システム管理 田上 雅夫

ホーム メンバーリスト スケジュール 報告書 ファイル メッセージ その他

経路グループ グループビューアー 経路アクション

ワークフロー 新規作成 下書き 申請済 未決 処理済

処理済

1 申請者 承認者 設定済 決裁中 15:47 システム管理部 田上 雅夫

★PickUp!

※すうち1>100という条件に対して入力値が**101**のため承認1が**スキップ**されました。

➡ 確認1

iQube

株式会社Deneb 画面 システム管理 田上 雅夫

ホーム メンバーリスト スケジュール 報告書 ファイル メッセージ その他

経路グループ グループビューアー 経路アクション

ワークフロー 新規作成 下書き 申請済 未決 処理済

処理済

4 申請者 承認者 設定済 決裁済(強制) 17:31 システム管理部 田上 雅夫

★PickUp!

前の経路がスキップされたため、次にスキップされない**経路**に処理が移ります。
例)経路1→2→3→4で2と3が条件に一致した場合の処理の流れは**1→4**になります。

3.経路のスキップ編集手順

1. はじめに

全体設定のワークフローフォーム一覧画面でスキップ設定をしたいフォームの**編集**をクリックします。



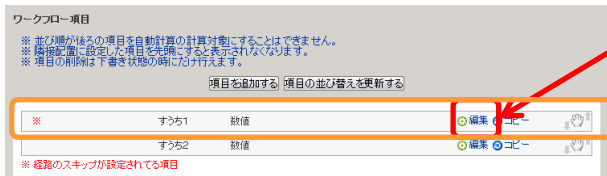
➡ 基本手順はこちら

1.経路のスキップ設定徹底順-1

↳ 1.はじめに

2. 項目の選択

ワークフロー項目の編集画面にて設定項目の**編集**をクリックします。

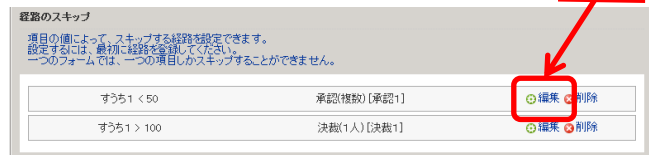


✓ Check

経路のスキップに設定されている項目は左端に※が表示されています。

3. 条件・経路の更新

経路のスキップにて変更したい設定の**編集**をクリックします。



✓ Check

条件は4種類から選択できます。それぞれ選択した条件に応じた入力欄が表示されます。

● 未満 : 値 < ① ① = 上限

● 超える : 値 > ② ② = 下限

● 範囲 : ② < 値 < ①

● 範囲外 : 値 < ① または 値 > ②

選択項目の**経路のスキップ編集**が表示されるので内容を編集して**保存する**をクリックします。

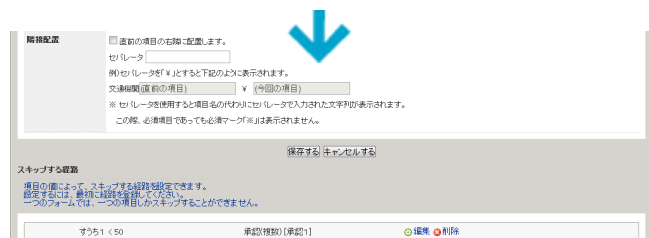


✓ Check

経路は現在ある経路から任意で選択できます。

★PickUp!

既にスキップする経路に設定済みの経路を選択して保存しようとすると「スキップする経路はすでに存在します。」と表示され保存できません。



経路のスキップ設定完了